

第72回東京馬術大会 / CDI3*/1* TOKYO 2026 実施要項

期 日：令和 8 年 4 月 2 日（木） ～ 5 日（日）
 会 場：JRA 馬事公苑 （住所）東京都世田谷区上用賀 2-1-1
 主 催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部
 運 営：東京馬術大会組織委員会

(2026/1/10)

【競技関連予定】

日程	競技番号	※競技区分	競 技 課 目
2 日 (木)	—	CDI/公認★	【CDI 1*】インスペクション
	FS 競技	FS	フレンドシップ(@8 分間×A・B 各面×7 組 計:14 組限定)
3 日 (金)	—	CDI/公認★	【CDI 3*】インスペクション
	第1競技	CDI/公認★	【CDI 1*】FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2022 年更新版) 【上限頭数:25】
4 日 (土)	第2競技	CDI/公認★	【CDI 3*】FEI グランプリ馬場馬術課目 2009(2022 年更新版) 【三笠宮杯】 【上限頭数:10】
	第3競技	CDI/公認★	【CDI 1*】FEI インターメディアイト I 馬場馬術課目 2009(2022 年更新版) ※第1競技において60%以上の最終得点率を獲得した人馬のうち上位15人馬が出場できる。
	第4競技	公認★	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009(2022 年更新版) 【先着10頭限定】
	第5競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第5課目 A 2022 【先着10頭限定】
	第6競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第4課目 A 2022 【先着10頭限定】
	第7競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第3課目 A 2022 【先着20頭限定】
5 日 (日)	第8競技	CDI/公認★	【CDI 3*】FEI グランプリスペシャル馬場馬術課目 2009(2022 年更新版) ※第2競技において60%以上の最終得点率を獲得した人馬が出場できる。 ※選手は1頭の馬でのみ出場できる。
	第9競技	CDI/公認★	【CDI 3*】FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目 1999(2022 年更新版) ※第2競技において60%以上の最終得点率を獲得した人馬の組み合わせのうち第7競技に出場しない人馬が出場できる。 ※選手は1頭の馬でのみ出場できる。
	第10競技	公認★	JEF 自由演技国体成年馬場馬術課目(2022 年更新版) 【先着10頭限定】
	第11競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第5課目 B 2022 【先着10頭限定】
	第12競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第4課目 B 2022 【先着10頭限定】
	第13競技	公認★	JEF 馬場馬術競技 第3課目 B 2022 【先着20頭限定】
	第14競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第3課目 A 2022 【先着15頭限定・アマ優先】
	第15競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 C 2022 【先着10頭限定・アマ優先】
第16競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第2課目 B 2022 【先着10頭限定・アマ優先】	
第17競技	一般	JEF 馬場馬術競技 第1課目 2022 【先着5頭限定・アマ優先】	

【参加数についてのご案内】

公認★/一般競技にて、運営の都合上やむを得ず参加数の調整を実施する場合、①CDI 出場団体所属選手、②アマ選手、の順にて優先扱いとし、申込書類および参加料の先着順によって実施しますことに予めご了承ください。また各競技日程におけるのペエントリ数に余裕が出た場合には、本要項で定めた参加限定数の緩和や、競技追加を行う場合があります。

CDI 競技については、参加のための選出条件を別途定めておりますので、本要項記載事項をよくご確認ください。



第 72 回東京馬術大会 CDI3*/CDI1* TOKYO 2026

1. 競技規程 CDI 競技は FEI の各規程(馬場馬術規程、一般規程、獣医規程)の最新版を適用する。それ以外競技では JEF 競技会規程の最新版を適用する。但し、一般競技では下記のローカルルールを定める。

【第 72 回東京馬術大会馬装等ローカルルール】

一般競技での補助使用は、馬のウェルフェアに反することなく、普段その馬匹で安全に使用しているものであれば全て可とする。

対象競技番号	大勒	小勒	補助具※	拍車	鞭	長靴
14・15・16・17	可	可	可	任意	可	ゴム可

2. 参加資格

- (1) 全ての出場選手は、何らかの傷害保険に加入し、別紙誓約書に署名・提出していること。
- (2) 公認★競技に出場する選手は日本馬術連盟騎乗者資格B級以上を取得していること。
- (3) 公認★競技に出場する馬匹は日本馬術連盟の乗馬登録済みであること。但し、最近6ヶ月以内の輸入馬は必ず所定の検疫が完了していること(輸入後初めて入厩する馬は、輸入検疫証明書のコピーを申込と同時に提出すること)。
- (4) CDI 競技には、FEI 馬場馬術規程第 410 号を満たす 2026 年に 16 歳の誕生日を迎える選手で、日本馬術連盟騎乗者資格 A 級を取得し、FEI 選手登録が完了していれば参加できる。
- (5) CDI3*出場馬は8歳以上、CDI1*出場馬は7歳以上であること。体高148cmを超える馬格で、FEI 馬匹登録が完了しており、有効な FEI パスポートを所持していること。
- (6) 一般競技の出場時は選手の騎乗資格を問わないが、所属団体責任者がその技術を認めていること。
- (7) 外国籍の人馬については、FEI 規定に則りその出場を受け付けるものとする。

3. 参加条件

- (1) 同一人馬の出場は全て競技において1回に限る。また、1競技1人2頭までの出場に制限する。
- (2) CDI 競技出場馬は、本大会で出場予定の CDI 競技以外への出場ができない。
- (3) CDI 競技については出場頭数枠を主催者が予め設定し、下記の順で優先出場権(シード権)を付与され、シード権が与えられた選手は、参加資格を満たした馬であれば出場できる。

【CDI1*】第1競技:FEI セントジョージ (上限頭数:25頭)

第1シード	日本馬術連盟馬場馬術本部が発表した最新版のスマールツアーの A チーム、B チーム※
第2シード	過去 10 年以内にオリンピック大会または世界選手権に出場経験のある選手
第3シード	プログレスチーム及びジュニアプログレスチームに選ばれている選手のうち2025年9月22日から2026年4月5日までに実施された公認競技会においてセントジョージ賞典馬場馬術競技(規定)での最終得点率の高い人馬から順にシード権を付与する。

【CDI3*】第2競技:FEI グランプリ (上限頭数:10頭)

第1シード	日本馬術連盟馬場馬術本部が発表した最新版のビッグツアーの A チーム、B チーム※
第2シード	過去 10 年以内にオリンピック大会または世界選手権に出場経験のある選手
第3シード	プログレスチーム及びジュニアプログレスチームに選ばれている選手のうち2025年9月22日から2026年4月5日までに実施された公認競技会においてグランプリ馬場馬術競技での最終得点率の高い人馬から順にシード権を付与する。

※日本馬術連盟馬場馬術本部が発表する「世界選手権(2026/アーヘン)第 20 回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)馬場馬術競技代表ロングリスト A チーム/B チーム」の最新版において選出された選手。

※CDI 競技シード権については、日本馬術連盟馬場馬術本部の要請により変更する場合がある。

なお、上記シード権の無い選手については、2025年9月22日から2026年4月5日までに実施された公認競技会において、対象の各運動課目にて60%以上の最終得点率を獲得し、そのスコアが高い人馬より選出する。また、【CDI1*】第1競技「セントジョージ」では、上記に記載する条件とは別に、最大3頭の主催者推薦枠を設定する場合がある。



第72回東京馬術大会 CDI3*/CDI1* TOKYO 2026

- (4)【CDI1*】第1競技「セントジョージ」にて60%以上の最終得点率を獲得した人馬のうち、上位15人馬が第3競技「インターメディエイトI」競技に出場することができる。
- (5)【CDI3*】第2競技「グランプリ」の出場選手は、翌日の第8競技「グランプリスペシャル」か第9競技「自由演技グランプリ」のどちらを選択するか申込書に記入すること。但し、第2競技で60%以上のスコアを取得しなければ翌日の競技に出場することはできない。
- (6)公認★競技に参加する馬匹は、各競技毎に1競技1回までとする。
- (7)一般競技に参加する馬匹は、各競技毎に複数選手出場を認めるが、各競技毎に2人までとする。
- (8)一般競技のみ、表彰対象外となるオープン参加を受け付ける。ただし、参加数調整実施時では、その選手から調整対象となる【一般競技出場するプロ選手は表彰対象外(オープン参加)】。

4. 参加料

(1) 選手参加料	CDI 競技(第1・第2競技)	22,000円
		※本競技で一定の得点率を取得すれば、翌日の出場できる。
	公認★競技	1競技1回 12,000円
	一般競技	1競技1回 10,000円
(2) 馬匹登録料	CDI 競技	1頭につき 50,000円
	公認★競技・一般競技	1頭につき 15,000円

※申込締切日以降でのエントリー追加および変更は、1件につき1,000円を追加徴収する。

5. 申し込み

- (1) 申込先 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町4-8 東京乗馬倶楽部内
東京馬術大会組織委員会 宛
TEL:03-3370-0984 FAX:03-3370-2714 **E-mail : cdi@tokyo-rc.or.jp**
※メールによるエントリーを推奨する。FAXによる送信の場合は、後日必ず原本を郵送すること。

(2) 申込締切日 **令和8年2月22日(日)【必着】**

(3) 参加料振込先

三菱UFJ銀行 西新宿支店 普通預金 4622916
口座名義 公益社団法人 東京乗馬倶楽部

- (4)「申込書①～③」、「馬事公苑入厩届」、「誓約書」に必要事項を記入し、参加料の振込明細書写しを添付期限内に申込むこと。締切に遅れた場合や、内容に不備がある場合は申込とは認めない。
- (5) 申込締切日以降の追加エントリーおよび申込済のエントリー変更は、入厩日の午後5時まで基本書面(FAX可)により受け付けるが、全てを認めるものではなく状況によりお断りする可能性がある。送付後の必ず確認を行うこと。なお、追加・変更は1件につき、1,000円を追加徴収が発生する。
- (6) 一度納入された参加料は、主催者都合により変更した場合を除き、キャンセル等により競技に出場されない場合も返金しない。
- (7) 競技スケジュール、使用厩舎数など運営上の理由により締切後に参加数制限を行う場合、公認競技を優先し、一般競技から不実施を含めて調整をお願いすることがある。その場合は書類の到着順に対応し、参加料は返金する。

6. 表彰

- (1) 参加選手は、申込書②にてプロ・アマ種別の自己申告を行うこと。公認★競技では全選手、一般競技ではアマ選手のみを表彰対象とする(プロ選手は表彰対象外のオープン参加扱いとなる)。
- (2) 各競技の第5位までを入賞とする。但し、50%未満のスコアによる場合は表彰対象外とする。
- (3) 公認★競技における第4位以下で最終得点率が同率となった場合は、審判員らが出したスコア(得点率)の中央値の高い順にて順位を決定する。それでも同率の場合は、同順位とする。一般競技に



第72回東京馬術大会 CDI3*/CDI1* TOKYO 2026

において最終得点率が同率となった場合は、①主審の総合観察点、③主審の得点率の順で比較し、これが高い順にて順位を決定する。それでも同率の場合は同順位とする。

- (4)フレンドシップ(FS)競技を除く各競技で表彰式を行う予定であり、対象者は必ず参加すること。代理出席を認めるが、出席者は正装で参加すること。表彰式の日程等は別途連絡する。
- (6)表彰式に参加しない入賞者は、その資格を失い、表彰取り消しにする場合がある。

7. 飼育奨励金

- (1)公認★競技で67%以上のスコアにより第1位、第2位、第3位となったプロ選手に、『飼育奨励金』として1万円を授与する。スコアが70%以上に達した場合には、飼育奨励金の額を2万円に増額する。
- (2)自由演技課目を除いた全公認★競技の中で、最高のスコアを記録した選手に対し、『トップスコア賞』として飼育奨励金5万円を別途授与する。
- (3)第9競技(CDI自由演技グランプリ)では、下記の飼育奨励金を別途設定する。

第72回東京馬術大会飼育奨励金	1位	2位	3位	4位	5位
第9競技(自由演技グランプリ)	12万円	9万円	6万円	3万円	2万円

8. CDI競技について

- (1)CDI競技のインスペクションは、以下の日時にて実施予定である。
- CDI1* 4月2日(木) 午後4時頃
CDI3* 4月3日(金) 午後3時半頃
- (2)CDI競技の出場順ドローは、それぞれのインスペクション終了後に実施予定である。
- (3)CDI出場馬匹は、有効なFEIパスポートを必ず携帯すること。
- (4)CDI出場選手および団体関係者はFEI一般規程、獣医規程、馬ドーピング防止および治療規程等の内容を確認すること。
- (5)エントリー確定後、CDI競技の出場を見合わせる場合はFEI規程に基づく書類を提出すること。

9. 自由演技課目に使用する音楽CDについて

- (1)自由演技課目で使用する楽曲に関する手続き等については、公益社団法人日本馬術連盟のウェブサイトにて遺漏なく確認すること。1月から12月の1年間で、1回でも自由演技課目にて楽曲を使用した選手は、複製使用料:年間8,000円の費用負担が日本馬術連盟から発生する。
- (2)自由演技課目のエントリー申込時に、「録音利用明細書」(JASRAC、日本レコード協会共通)を提出すること。音楽再生用CDには選手名、馬名、種目名を明記し、バックアップ用1枚を含む計2枚を用意し、4月2日(木)午後4時まで大会本部に提出すること。
- ※「録音利用明細書」は日本馬術連盟のウェブサイトにてダウンロードすること。
※「録音利用明細書」未提出の場合は、成績が記録に残らないので注意すること。
- (3)音楽再生用CDには、使用する楽曲のみを保存し、入場曲付きとすること。使用媒体はCDのみとし、MD・カセットテープ等の他の媒体は不可とする。

10. 打合せ会について

- (1)打合せ会は4月2日(木)夕刻での開催予定とし、詳細は出場団体に事前連絡する。
- (2)大会組織委員会は専用サイトにて仮出番表を事前発表する。 ※3月30日(月)午前中を予定。
- (3)参加団体は仮出番表を確認の上、打合せ会にて棄権および同一団体内の順番入替のみを申し出ることができる。また、その会で承認あるいは確認された事項を優先して競技を運営する。
- ※欠席する場合、打合せ会開始時刻までに出番調整の有無を大会本部に申し出ること。連絡がない場合は、仮出番表通りとする。
- (4)スケジュールを大きく変更する事態が発生した場合は、臨時打合せ会を実施する場合がある。



第72回東京馬術大会 CDI3*/CDI1* TOKYO 2026

11. 宿泊について

- (1) 選手および関係者の宿泊は各自で手配すること。
- (2) 参加1団体につき1名まで、馬取扱人は会場内の休憩施設を利用できる。希望者は、エントリー用紙にその利用者氏名、期間等の必要事項を記載すること。
- (3) 施設利用のルールを遵守すること。会場内は禁煙であり、周辺でのテント設営、自炊、火気の使用は認めない。

12. 入退厩について

- (1) 入退厩については別紙:【JRA 馬事公苑施設の利用心得】に記載の時間と方法を守ること。会場内の大会本部は4月2日(木)の午前8時に開設予定である。申込時に到着予定時刻、期間中の車両駐車有無、車のサイズ等必要事項の申告をすること。
【入厩受付時間】 4月2日(木) 9:00 ~ 16:30 ※
4月3日(金) 9:00 ~ 14:00 ※
※ CDI 競技に出場する全ての馬は、2日(木)に入厩を行うこと。
※ インспекション、競技と重なる時間帯は、馬運車等の通行を制限いたします。
- (2) 馬匹到着後は、入厩審査が終わるまで馬房から馬を出さないこと。
- (3) 入厩後はまず大会本部に FEI パスポートまたは健康手帳、乗馬登録証(公認★出場馬のみ)を提出し、馬番号を受領すること。また、CDI3*出場馬は、FEI パスポートを携行すること。提出後は、入厩審査終了(馬匹運動の許可)連絡があるまで、各団体は馬房で待機すること。なお準備運動馬場の開放時間は別途案内する。
※健康手帳の表紙にて、本大会エントリーでの馬名が確認できるようにしてください(旧名のみ不可)。
- (4) 退厩は、4月5日(日)午後7時までに終えること。
- (5) 大会期間における馬運車及び車両の移動は施設利用のルールを守り、特に大型車両での入苑時はその通行経路、一般来園者の安全確保、駐車区域に注意すること。

13. 馬糧・敷料

- (1) 馬糧は各自が用意し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (2) 敷料は会場が指定、手配する木材チップのみとし、厩舎の利用ルールを守ること。
- (3) 馬糞処理のルールを守り、馬糞とその他のゴミを一緒に捨てないこと。

14. 防疫について ※馬事公苑への初入厩馬は特に注意願います。

- (1) 参加馬は、健康手帳及び乗馬登録証(公認競技出場馬のみ)を必ず携行し、【日本馬術連盟 馬インフルエンザ予防接種実施要領】と【馬事公苑入厩条件(2025年7月1日改定版)】のいずれも満たしていること。
- (2) 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。飼養地にて出発前1週間の臨床状態をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- (3) 競技エントリーの無い馬匹の入厩は認めないが、出場予定の馬匹に事故ある場合に限り予備馬への変更出場を認める。予備馬を設定する場合は入厩届にその旨を明記し、出場馬同様に必要事項を記入しておくこと。
- (4) 全ての新入厩馬(馬事公苑に初めて入厩する馬)は、馬インフルエンザ予防の3本接種(基礎①、基礎②、初回補強)を定められた接種間隔を満たし完了していること。初入厩の輸入馬は、着地検査期間中(3か月)に3本接種の完了を強く推奨する。
- (5) 輸送に用いる馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒しておくこと。
- (6) CDI 競技出場馬は、FEI 獣医規程に則り、専用アプリ(HorseApp)経由での健康状態の登録ルールを遵守すること。



第72回東京馬術大会 CDI3*/CDI1* TOKYO 2026

15.その他

- (1) 別紙の【JRA 馬事公苑施設の利用心得】を厳守し、大会本部からの情報発信に従い、大会の円滑な運営に協力すること。
- (2) 選手及び馬取扱関係者は、大会会場内において、事故の無いよう細心の注意を払うこと。万一の事故の場合、応急処置は講ずるが、主催者および運営スタッフはその責を負わない。
- (3) 出番順は CDI 競技を除き、大会組織委員会において事前決定する(団体内での順番で希望がある場合、参加申込書にその旨を記入すること)。
- (4) 競技運営に差し障りのない場所を選定し、写真事業者・報道関係者等による写真、ビデオ撮影を行う。得られた撮影データは、大会後での販売を予定し、インターネットを含めた媒体にて本大会 PR のため主催者が使用する可能性がある。
※これらの肖像権に関する事項は、エントリーをされた時点で、使用承諾したものと見做します。
- (5) 参加団体は、厩舎地区及びその周辺を協力して清掃し、ゴミは持ち帰ること。
- (6) 一般車および馬運車の駐車は、大会本部の指示に従うこと。また、厩舎地区は全面駐車禁止であり、定められた駐車場を使用すること
- (7) 会場内の施設を破損した場合は速やかに大会本部にその内容を報告し、その後の修繕・復旧作業のための連絡先を申告すること。
- (8) エントリー数の多少により競技日程の変更・中止を行う場合がある。
- (9) 落馬後の再騎乗は、大会本部手配の救護スタッフによるチェック後に認められるが、騎乗者の所属団体及び自己の責任において決定すること。騎乗者が未成年の場合は、その保護者又は監督責任のある者の判断に基づくこと。
- (10) 大会要項及び会場の使用心得を守れない団体は、大会本部より注意勧告を行うが、改善が見られない団体は失格とする場合がある。

大会本部携帯は、**080-3446-1816 (4/2~4/5のみ対応)**とする。